



2020年1月18日

差枚

-1004枚

RANK

B

実戦機種

SLOTバジリスク～甲賀忍法帖～Ⅲ、パチスロゴッドイーター

実戦レポート

約50人以上が参加した抽選で、オレがこの日引いたのは「36番」。もはや抽選の結果に一喜一憂するような事はあまり無いんだけど、にしてもこうして実戦レポートで振り返ってみると感じるのは、後ろの方を引くことが多すぎやしないか？ ただ、今回のお店は前月にエウレカ3を導入してから目立った新台入替がなく、純粋な読み&立ち回り勝負となりそうだ。さて、どんな機種が空いてるかな～？

ゆっくりと各シマを眺めながら入店すると、先客たちの狙いは予想以上に特定機種に集中したようで、高設定投入実績のある6号機、リゼロやエウレカ3、SLOTまどか新編やHEY！鏡などが埋まっており、まどまぎ2までフル稼働なのは意外だった。ううむ、ちょっと困ったな。こうなると、アレを打つしかなくなるぞ...そう、「SLOTバジリスク～甲賀忍法帖～Ⅲ」である(喜)。ちなみに、色々な店でこうして事あるごとに打っているバジリスクⅢだが、じゃあそんなに高設定が入りやすいのかと言えば、結果としては高設定はほとんど打てていないと思う。じゃあなぜそんなに打つのか？ うーん...なんかね、「今日ぐらいは入るんじゃね？」って思っちゃうのよ。一応、再導入やら増台やらあって今でも残っているわけだし。

さて実戦の方だが、まずは順調に1周期目からCZに当選し、これはスカったものの直後にボーナスからARTに突入させ、確定画面のセリフが高設定示唆。残念ながら単発だったが、その後も通常時の挙動は悪くない。どちらかという偶数設定か...？ と思いきや、CZ終了後に即前兆が確認でき、いよいよ高設定の可能性も!? その期待を後押ししてくれるのが、隣の台の挙動だ。ぶっちゃけオレの台よりもさらに良さそうで、まさに「これぞ設定5・6」という様相である。ついに来たか、バジリスクⅢが全台高設定の対象になる時が！

3台中2台が高設定挙動とくれば、粘らざるを得ない。少々展開が悪かろうと、粘って粘って、粘って...あれっ？ 2500Gで弱チェリーが約1/96？ CZ突入率も微妙になってきたし、さすがにオレの台は違うわ...。くそおお、今日こそ行けると思ったのに！

ここでようやく店内状況に目を向けると、至るところからドル箱の山が積み上げられている。中でも最も盛り上がりを見せていたのが、朝イチに誰も見向きもしなかった「押忍！番長3」だった。ここも高設定投入頻度が低いので避けられていたが、今日はそっちだったかあ～。この後は、バラエティのゴッドイーターで少しだけ出玉を増やし、そこからバジリスクⅢの良挙動台に戻ってくるも、設定6というよりは5かな、と判明したあたりで実戦終了。負けのB級...